



### 20年目の秋

校長 川上 晋

ちょっと暑いなど感じる日はありつつも、だいぶ秋らしくなってきました。9月の全校朝会では、「お月見、十五夜」の話や「秋分の日」の話をしました。昼と夜が同じ長さになる「秋分の日」、二十四節気のひとつで「夏至」「冬至」「春分の日」とも関係ありますね。その中での「おはぎ」の話。では、問題です。お子さんに問題を出してあげてください。全校朝会の話をしっかり聞いていれば分かる問題です。

さて、10月に入り創立20周年の記念式典・祝賀会も近くなってきました。今回の20周年では、10年前つくったの「しおぎうるす」たちのキャラクターや「記念歌 未来のとびら」を引き継いでいくことも大切にしてきました。でも何も作らないさびしいので、子供たちから図案を募集して「20周年ロゴマーク」を作りました。



問題

図1の和菓子は、秋（秋分の日のころ）に食べる「おはぎ」です。では、同じ図1の和菓子を春に食べる場合には、なんというでしょう。また、その理由もこたえましょう。

(図1)



こたえ
りゆう

(点数 おうち人にほめてもらえる)

汐入小学校は、平成14年に開校しましたが、このとき、校庭はトラックなど走るコースを避けて芝生でした。現在、当時の学校模型が昇降口に展示してあるので、機会がありましたらご覧ください。そして、その後、平成19年に新校舎建設が始まり、平成20年4月から新校舎での授業も開始しました。新校舎は「しおいり学級」「汐入小学童」の建物と思っている方も多いと思いますが、実は1階に謎の部屋があります。普通教室くらいの大きさですが、様々な配管がむき出しのままになっています。ここは以前給食室でした。実は、新校舎は当時「しおいり保育室」という保育園が入っていました。新校舎の北側に滑り台付きのらせん階段があるのも、うなずけますね。

5回にわたって「汐入の歴史」を掲載してきました。記念式典の日には、「創立20周年記念誌」が配布されます。子供たちが「ふるさと、汐入の街」と思えるように汐入の歴史が分かりやすくまとめてあります。是非、お子さんと一緒にご覧いただき、家族でいろいろなお話をしていただければうれしいです。

【汐入の歴史⑤】



## 10月行事予定

( )は学年 状況により中止等になる場合があります。

1日(土)	都民の日	15日(土)	授業公開日 汐入まつり 学校説明会
3日(月)	全校朝会 清里移動教室始(5) 読書月間始(～29日)	17日(月)	全校朝会 サントリー水育(4)
5日(水)	4時間授業 清里移動教室終(5)	19日(水)	職人教室(4)
6日(木)	たてわり班ロング集会(展覧会準備) 安全指導 委員会活動⑥	20日(木)	児童集会 学校公開週間終 クラブ活動⑥ しおいり学級合同遠足
7日(金)	水曜時程 避難訓練	21日(金)	水曜時程 遠足(2)
10日(月)	スポーツの日	24日(月)	全校朝会
11日(火)	児童朝会(連合運動会壮行会)水曜時程	25日(火)	創立20周年記念児童集会
12日(水)	連合運動会(6) 4時間授業 土曜時程(1、2、3、4、5、し)	29日(土)	創立20周年記念式典・祝賀会 (1～4年：1時間 5・6年生：4時間)
13日(木)	連合運動会予備日(6) 4時間授業 土曜時程(1、2、3、4、5、し)	31日(月)	振替休業日
14日(金)	学校公開週間始(～20日)		

<11月の主な予定>

3日(木)…文化の日 4日(金)…遠足(1) 10日(木)、11日(金)…展覧会(児童鑑賞日)  
12日(土)…授業公開日、展覧会(保護者鑑賞日) 14日(月)…振替休業日 15日(火)…避難訓練  
18日(金)…社会科見学(6) 23日(水)…勤労感謝の日 24日(木)…歯科検診 25日(金)…社会科見学(3)

## 学年の窓 4年生

### 下田臨海学園

担当 山岸 正太

7月25日から3日間、子供たちが楽しみにしていた下田臨海学園へ行って来ました。東京駅から踊り子号に乗って下田に向かった子供たち。途中には窓から見える富士山や海にみんな大盛り上がりでした。熱海を過ぎたあたりでお弁当を食べ、下田駅に到着しました。

園舎に到着後、水泳の準備をして午後から海に入りました。海に入ると子供たちのテンションもどんどんあがり、波に乗ったり、潜ったりと楽しむことができました。夕食後は、園舎のホールでレクリエーションを行いました。ゲームをしたり、校長先生のギターを聞いたりすることができました。

2日目の午前中は、残念ながら天候が悪く、海に入ることは出来ませんでした。部屋でトランプをしたり、おしゃべりをしたりしながら友達との友情をさらに深めることができました。午後になり天候が回復したため、下田臨海学園最後の水泳を行うことができました。園舎に戻ってからは、班ごとにスイカ割りを行いました。友達の指示をよく聞き、右へ左へと動きながらどの子もスイカを割ろうと一生懸命でした。夜は、汐入花火大会として浜に行き、打ち上げ花火をみんなで鑑賞しました。

最終日は、遊覧船に乗って下田港内をめぐるたり、ハーバーミュージアムを見学したりしました。遊覧船では、かもめに餌やりをしながら、きれいな景色を堪能することができました。

あっという間の二泊三日の臨海学園でしたが、この宿泊を通して集団行動の大切さや一人一人が自分たちの役割を責任もって行うことの大切さに気付くことができました。この経験を今後の学校生活に生かし、さらに成長して行ってほしいと思います。



## 研究について

担当 山口 貴士

### 研究主題

『自ら課題を見付け解決する児童の育成』  
～目的に応じた情報活用能力の育成を目指して～

様々な活動を通して、情報活用能力の育成に向けた授業づくりを行い、自ら課題を見付け、主体的に学び、活動する児童を育てていきたいです。

今年度は各学年・専科で7回研究授業を行い、令和5年2月17日(金)には研究発表会が行われます。この研究発表会では、全学級が研究授業を行う予定です。



## たてわり班活動

担当 田中 明紗

たてわり班は、1年生から6年生までを赤・黄・青・緑の4色に分け、各学年5～6名で編成した班です。集会委員会が企画・計画・準備を進め、6年生がリーダーとなって教室や体育館で遊びやゲームを行います。

たてわり班活動では、異学年との関わりの中で、下級生は上級生を尊敬し協力する態度、上級生は下級生を思いやりリードしていく態度を育てることをねらいとしています。特に5年生は現在の6年生の姿を見て、学校の最高学年としての役割を学んでいます。

現在、展覧会に向けてたてわり班ごとに貼り絵を創作しています。子供たちがアイデアを出し合って楽しみながら取り組んだ作品です。ぜひご覧ください。

